

「みんなで学び合い、高め合っていく十二中生！」

～対話や協働を通じて、ポジティブな行動をめざそう～



だいじゅうに

第十二中学校



校長：千葉 千登勢 副校長：金澤 孝之

開校年月日：昭和22年4月1日（78周年）

電話番号：03-3605-2734

所在地：大谷田1-37-1

交通：亀有駅から東武バス大谷田下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

学級活動の充実

WEBQU*の結果を活用し学級活動や個別のはたらきかけ、ユニバーサルデザインの視点を通して、生徒にとって居心地の良い、明日も登校したいと思える学校、学級づくりを行っています。

キャリア教育の推進

キャリア教育における基礎的汎用能力の視点で、全教科・全領域で聴く力、言葉にできる力、認める力、協力する力を育成しています。

また、夢デザインシートや独自の振り返りシートを活用し、キャリア教育を進めています。

スクールワイドPBS*の導入

生徒相互の良さを認める活動を充実させ、生徒の自己有用感を高める取り組みです。今年度はキャンペーン活動を多く行い、昨年度より充実した活動を行っています。

スモール・ステップ・ルーム(SSR)の開設

指導員や巡回教員、登校サポーターが常駐しており、学級に入りづらいと感じた生徒が利用できる環境を整えています。

2 学力向上に対する取り組み

GIGAスクール推進研究校

足立区よりGIGAスクール推進研究校の指定を受け、生徒主体の授業への転換をめざし、全校をあげてICTの授業活用に取り

組んでいます。

JUT(ジャンプアップタイム)などの実施

放課後の補充教室として基礎学力の定着をめざし、個別の学習支援を行っています。

また、夏季休業中に7日間のサマースクールと中1勉強合宿通所型(数学)を実施しています。

サタデースクールの実施

開かれた学校づくり協議会主催による学習教室を土曜日に年30回開講し、学習支援ボランティアの支援による自主的学習に取り組んでいます。

3 学校自慢

ハイオアシス運動*

本校で50年続く生徒会本部役員を中心に行っている活動です。毎朝のあいさつ運動とともに、より良い人間関係づくりを推進しています。

SDGsを意識した活動

ペットボトルのキャップやコンタクトレンズケースの回収を生徒会中心で行い、エコ活動に貢献しています。

生徒会によるGoogle Classroomの活用

生徒会のGoogle classroomを開設し、生徒の意見や要望を集約し、中央委員会でも検討しています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	89	109	87	—	285
学級数	3	3	3	—	9

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	85	29	1	0	115
令和6年度	83	34	1	0	118

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青井(3・8) 足立(7・4) 足立工科(1・4) 足立東(2・3) 上野(1・2)
 小台橋(4・3) 葛飾商業(11・5) 葛飾総合(2・1) 葛飾野(18・6)
 関東第一(2・3) 共栄学園(0・4) 小岩(3・4) 江北(2・4) 小松川(3・2)
 修徳(4・2) 農産(3・3) 深川(1・5) 淵江(0・4) 南葛飾(5・4)



運動会



学芸発表会

各校の標準服紹介

標準服I型
ブレザー
スラックス標準服II型
ブレザー
スカート標準服III型
ブレザー
スラックス夏服
(ポロシャツ)

※ WEBQU：児童・生徒の状態を多角的に知るができるアンケートツール。

※ PBS (Positive Behavior Support)：ポジティブな行動を、ポジティブに支援するための枠組みのこと。

※ ハイオアシス運動：本校の情操教育で「素直」「謙譲」「感謝」「謙虚」「反省」の5つの心を表している。

校章の由来▶中川の悠久の流れと、その土手に咲き誇っていた桜の花をデザイン化したものです。往時、学校横の中川土手が都内有数の桜の名所であったことを物語る校章です。



だいじゅうさん

第十三中学校

校長：菊間 路人 副校長：中村 裕一



開校年月日：昭和22年4月1日（78周年）
 電話番号：03-3605-4711
 所在地：神明南1-16-1
 交通：綾瀬駅から東武バス神明南町下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

生徒が主役となる学校

生徒会が中心となり、生活のきまりを考えます。今年度も生徒総会にて、髪ゴムの色、ダウンコートの着用を認めました。また、生徒会と各専門委員会とのコラボ企画に取り組んでいます。例えば、給食委員会と共同でエコキャップ運動を企画し、ペットボトルキャップを回収します。この活動で資源のリサイクルと途上国の子どもたちへのワクチン支援に貢献しています。

キャリア教育*の推進

1年生は「職業人の話を聞く会」、2年生は「職場体験や高校調べと見学」、3年生は「地元法人会の方々による面接練習」をしています。将来を見据えたキャリア学習を進め、自身の適職を考える機会を設けています。

特別支援学級との交流

運動会や合唱コンクールにおいて、通常学級と特別支援学級との交流・共同学習により、障がいに関する理解を深める教育を推進しています。

2 学力向上に対する取り組み

Qubena*の積極的な活用

基礎力向上が目的です。朝学習では曜日を決めて、各教科実施しています。積極的に取り組む生徒が多いので、区内での活用

率はトップクラスです。

読解力向上とプレゼンテーション能力向上の取り組み

新聞を活用したNIE*の実践や読書活動を推進し、「読解力の向上に取り組んでいます。また、ビブリオバトル*を開催し、プレゼンテーション能力向上の取り組みを行っています。

定期考査や実力テストの実施

定期考査を年に3回から4回に増やして学力定着の確認を多くしました。また、実力テストを各学年に応じて実施し、都立・私立高校入試などに対応できる学力を定着させています。

3 学校自慢

素直な生徒が多い

先生や人の話をよく聞き、素直に実践してくれる生徒が多く、活発に取り組む時と、きちんと話を聞く時のメリハリがある学校です。

部活動が強い

積極的に部活動に参加する生徒が多いため、運動部・文化部ともに好成績を残している部活動が多いです。

足立区中学校連合陸上大会2連覇！

前々年度、悲願の男女優勝を果たし、前年度、2連覇を達成しました。今年度は3連覇をめざします。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	173	192	192	29	586
学級数	5	5	5	4	19

障がい種別	1年	2年	3年	合計	学級数
知的障がい	8	9	12	29	4

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	149	31	14	2	196
令和6年度	186	16	0	0	202

* 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青井（3・4） 飛鳥未来（4・5） 足立（13・13） 足立工科（3・10）
 足立西（2・4） 足立東（12・5） 上野（5・5） 葛飾総合（4・8） 葛飾野（7・7）
 共栄学園（3・3） 江北（9・5） 小松川（1・1） 修徳（7・1） 農産（10・5）
 南葛飾（2・6） 日比谷（0・1） 淵江（21・10）



職場体験学習（2年）



魚沼自然教室（1年）

各校の標準服紹介



標準服Ⅰ



▲標準服Ⅱ
標準服Ⅲ▶



夏服

* キャリア教育：子ども一人ひとりのキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な能力や態度を育てることをめざすもの。
 * Qubena：AIを搭載し、生徒一人ひとりの学習中の計算過程や解答を分析することで、つまづきポイントを特定し、個々に合わせた効果的・効率的な学習を実現する教材のこと。
 * NIE：新聞を教材として活用する活動のこと。
 * ビブリオバトル：「知的書評合戦」ともいわれ、自分の気に入った本を全生徒の前で発表し、生徒による投票で優勝者を決定すること。

さらなる前進 さらなる挑戦



はなはた

花畑中学校



校長：吉田 一隆

副校長：榎本 秀子

開校年月日：昭和41年4月1日（59周年）

電話番号：03-3884-0731

所在地：花畑1-31-1

交通：竹ノ塚駅から東武バス

第五都営住宅下車徒歩7分

綾瀬駅・六町駅から東武バス

都立花畑学園下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

校訓「信 望 愛」※

花畑中といえば「信 望 愛」。校歌でも歌われ、花畑中に関わるすべての人の心に生き続ける言葉です。生徒会の「花中宣言」にも使われ、人としてめざすべき心持ちや望ましい行動が表され、自ら考え立ち振る舞えるよう、日々自分を磨くことが示された誇らしい校訓です。

学びと楽しさが満載！体験活動

中学校生活は、知的好奇心を刺激する学びの場であると同時に、社会との関わりを深める大切な時間です。花畑中では、多くの体験活動を通して、授業だけでは得られない生きた学びを提供します。

特別支援教育の充実

教育のユニバーサルデザインを取り入れ、全ての生徒が学びやすい環境の実現をめざすとともに、特別支援学級との連携などを通して、生徒の自己肯定感を高め、多様性を認める学校風土の醸成を図ります。

2 学力向上に対する取り組み

学び方を学ぶ指導

学習指導とともに、「学び方を学ぶ」指導を通して、生徒が自ら学ぶ力を身につける中で、学力の向上を図ります。

個に応じた指導

補充学習やサマースクールを工夫するとともに、各種検定の受検を推奨することにより、生徒が主体的に学ぶ姿勢を醸成し、学力の向上をめざします。

学校図書館の活用

朝読書や授業での活用、読書啓発運動などを通して、情報活用能力の向上とともに、生徒の確かな学力、豊かな人間性の育成を図ります。

3 学校自慢

生徒が創る学校行事

花畑中の2大行事である運動会と花中祭、学校説明会や学年の行事などは、生徒が中心となって、自分たちで考え、行動し、みんなで創り上げています。そのため、行事が成功したときの達成感、何物にも代えがたいものになります。また、苦労や困難を乗り越えて成し遂げたという自信は、その後の学校生活においても大きな支えとなっています。

学年を問わない仲の良さ

行事や委員会、部活動など、学年を超えた交流を通して、上級生はリーダーシップや思いやりを育み、下級生は安心感や目標意識をもつことができます。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	92	77	100	21	290
学級数	3	2	3	3	11

障がい種別	1年	2年	3年	合計	学級数
知的障がい	4	4	13	21	3

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	79	24	4	2	109
令和6年度	64	23	7	0	94

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和5年度、右は令和6年度

青井（12・5）飛鳥（0・1）飛鳥未来（2・2）足立（6・6）足立学園（0・1）
足立工科（5・1）足立特別支援（2・3）足立西（6・3）足立東（0・3）岩倉（1・1）
上野（2・1）上野学園（1・2）小岩（0・1）小台橋（3・3）葛飾総合（2・1）
葛飾野（0・3）蔵前工科（0・1）江北（4・6）狛江（0・1）忍岡（3・3）志村学園（0・1）
修徳（1・1）潤徳女子（1・1）新宿（1・0）墨田川（1・1）総合芸術（0・1）竹台（1・2）
竹早（1・0）東京文理（1・1）豊島（0・1）戸山（1・1）深川（0・1）堀江（17・10）
文京（2・0）本所（0・2）水元小台学園（2・2）南葛飾（0・1）



校訓「信 望 愛」



花中祭

各校の標準服紹介

スカート、パンツ
どちらでも選べますスカート、パンツ
どちらでも選べます

夏は涼しいポロシャツを着ます

夢・挑戦・自立



はなはたきた

花畑北中学校

とさか かずはる
校長：登坂 一晴とみた まみ
副校長：富田 麻美

開校年月日：昭和53年4月1日（48周年）

電話番号：03-3859-5031

所在地：花畑6-12-35

交通：竹ノ塚駅から東武バス花畑団地下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

ボランティア活動

地域の方々との行事（納涼祭、ガーデンプロジェクト、もちつき体験、花畑地区大運動会）には、多くの生徒がボランティアとして参加しています。

生徒会・委員会活動の活性化

生徒会、生活委員が、世界の言葉であいさつをし、生徒たちの登校を迎えています。「学校をきれいにしようプロジェクト」では、校内のさまざまなところを整美しています。

学校のモットー

「あたり前のことをあたり前にできる学校」をめざすとともに、あたり前の「質」をあげていきます。

授業、生活での質の向上

昨年度は「姿勢を正す」、今年度は「自分からあいさつ」を意識し、行動の「質」をあげていきます。

個別指導、教育相談の充実

「はばたきルーム」「ほっとルーム」「かしのき教室」など、生徒一人ひとりによりそった学びの場の提供を相談しながらすすめています。

2 学力向上に対する取り組み

授業力の向上

生徒の視点に立った「わかる」「できる」「楽

しい」授業の実践に取り組んでいます。

教員・生徒が授業の規律を意識し、授業の質を高めていきます。授業をする姿勢、受ける姿勢が変わることで、内容の充実をめざしています。

補充学習の充実

毎月、教科（国・数・英）を変えて確認テストを行います。放課後の補充学習の時間に行う、漢字・単語の練習やテストにより、集中して取り組む習慣がついてきました。また、STEP-UP 検定（国・英）も行い、合格率80%以上をめざします。

朝読書、移動図書館

朝読書を10分間にしました。あわただしく登校した生徒も読書の時間で心を落ち着かせることができます。図書室が4階にあるので2階にも旬な話題の本を並べ、図書委員が貸し出しを行っています。

AIDリルの活用

家庭学習で、AIDリルに取り組み、家庭学習の習慣を身につけていきます。

3 学校自慢

一人ひとりが主人公

ほとんどの生徒が委員会や委員長、実行委員、行事の代表を経験します。成功体験、代表としての責任を経験し、自信につながっています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	31	36	38	—	105
学級数	1	1	1	—	3

2 卒業生の進路状況

	国公立 高校	私立 高校	*その他 の学校	就職 など	合計
令和5年度	28	5	1	1	35
令和6年度	32	7	0	1	40

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青井（3・1）赤羽北校（2・0）飛鳥（0・1）飛鳥未来（2・0）足立（2・3）
足立学園（1・0）足立西（2・4）足立東（5・4）上野（0・1）N高校（0・1）
小台橋（1・1）織田学園（1・0）葛飾総合（0・1）北園（1・0）共栄学園（0・1）
蔵前工（1・0）京華商業（0・1）小岩（1・0）江東商業（0・1）江北（0・1）
実践学園（1・0）渋谷幕張（0・1）修徳（0・1）十文字（0・1）城東（0・1）
新宿山吹（0・1）瀧野川女子学園（0・1）竹台（1・0）橘（2・0）館山総合（0・1）
多摩（0・1）豊島（0・1）湘江（5・8）南葛飾（0・1）安田学園（1・0）



3年生を送る会



もちつき体験

各校の
標準服
紹介

標準服Ⅰ型



標準服Ⅱ型



標準服Ⅲ型

文部科学省推奨「コミュニティ・スクール」



はなほ

花保中学校



校長：村田 雅也

副校長：小島 徹

開校年月日：昭和54年4月1日（47周年）

電話番号：03-3859-8011

所在地：南花畑2-41-1

交通：六町駅または綾瀬駅から東武バス
東保木間下車徒歩2分
竹ノ塚駅から東武バス南花畑下車徒歩2分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

花保小との小中連携および交流活動

小中合同の研究授業、中学校体験授業・部活、花塚音楽祭における小中合同演奏などを企画しています。

花畑学園との交流活動

ユニバーサルリレー・ユニバーサル野球盤体験を行っています。

地域・開かれた学校づくり協議会・学校運営協議会と連携した教育活動

職場体験、花保未来ラボ（職業人の話を聞く会）、花保フェスタ、3年生パワーアップ面接練習会などを行っています。

全生徒が同じ目標に向かって取り組めるさまざまな行事

運動会・文化祭（ビブリオバトル*）・学習作品展・校歌コンクール・新聞コンテストなどを実施しています。

2 学力向上に対する取り組み

各種コンテストや朝学習まとめテスト

年に1回ずつ、漢字コンテスト、計算コンテスト、スペリングコンテストを行います。また、2週間ごとに国・数・英の朝学習を行い、まとめのテストで学習の定着を確認します。

AIDリルの取り組み

朝学習、家庭学習、テスト前の課題などで取り組みます。

数学検定、英語検定、漢字検定の受検を奨励

準会場として検定を実施、対策講座も実施します。

自主学习ノート

全校で自主学习ノートを毎日1ページ以上取り組み、学習作品展で展示します。

3 学校自慢

みんな仲良し

全校生徒286人！規模が小さいため、学校全体が家族のようなアットホームな学校です。

一人ひとりが主役

行事、生徒会・委員会活動、部活動、そして行事での実行委員会。さまざまな活動を通して、一人ひとりが3年間で成長します。

面倒見がいい

担任・副担任だけでなく、教科や部活動の教員と学年を超えての関わりが持てる環境です。

ASK自習教室

ASKとは「After School Katariba」。NPO法人「カタリバ」が連携して運営しています。毎週水曜放課後に実施します。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	94	96	96	—	286
学級数	3	3	3	—	9

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	50	26	3	0	79
令和6年度	61	38	0	1	100

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青井（2・3） 飛鳥未来（6・3） 足立（4・3） 足立学園（1・1）
足立工科（1・1） 足立新田（1・1） 足立西（0・6） 足立東（2・2）
小台橋（1・1） 葛飾野（2・6） 江北（7・5） 駒込（2・2） 潤徳女子（1・3）
城東（1・2） 正則学園（3・1） 日比谷（0・1） 湘江（11・9） 三田（0・3）



一人ひとりが主役
花保中の自治を担う生徒総会



地域の方も参加しています。
土曜授業時の「あいさつ運動」

※ ビブリオバトル：「知の書評合戦」ともいわれ、自分の気に入った本を全生徒の前で発表し、生徒による投票で優勝者を決定すること。

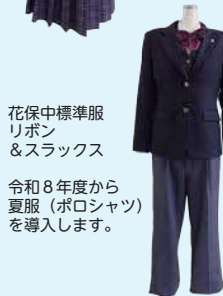
各校の標準服紹介



花保中標準服
ネクタイ
& スラックス



花保中標準服
リボン
& スカート



花保中標準服
リボン
& スラックス

令和8年度から
夏服（ポロシャツ）
を導入します。

校章の由来▶学校周辺に咲き乱れていた黄菖蒲（きしょうぶ）の花と飛び交う白鷺（しらさぎ）の姿をモチーフにしました。

思いやる 自ら学ぶ やり通す



ひがししまね

東島根中学校

おおたき くにし
校長：大瀧 訓久みやざき あきえ
副校長：宮崎 亜希絵

開校年月日：昭和35年9月1日（65周年）

電話番号：03-3884-1331

所在地：平野1-27-2

交通：北千住駅または竹ノ塚駅から都営バス島根町下車徒歩8分

綾瀬駅から東武バスツ家二丁目下車徒歩4分

六町駅から徒歩20分

梅島駅から徒歩25分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

毎朝の「朝読書・朝学習」で感性を育む

朝の静寂した教室で、学習・読書を通して感性を高め、落ち着いた1日のスタートをします。

キャリア教育*による生き方指導

自己について考え、そして将来の自分について考え、アイデンティティの確立をめざします。また体験学習を通してよりよい人間関係も学習します。

生徒一人に対してタブレット端末一台

タブレット端末を活用し個別最適な学習を実践します。

複数担任制による丁寧な指導

生徒・保護者ともに、学年全ての教員に相談できる環境です。

2 学力向上に対する取り組み

足立スタンダード*の徹底

ねらい、まとめ、振り返りを確実にに行い、家庭学習につなげます。

東島根っ子ノートの活用

教員が家庭学習ノートを毎日添削し、コメントを書き入れアドバイスをを行います。学習以外の内容についても触れ、担任との信頼関係を深めています。

朝補習、サマースクールの実施

朝の学活前、夏季休業中に生徒のできな

いことをできるようにします。

学習コンテストの実施

年2回実施し、自己の課題を知り克服しようという意識をもたせます。

3 学校自慢

特別活動の充実

各種行事などを通して、自尊感情を高め、自己肯定感・自己有用感を高めます。

生徒会活動の充実

宇宙一幸せな学校創りをめざし、全生徒で学校のきまりなどを討論し、学校が生徒にとって最も生活しやすい居場所となることをめざしています。

地域の方との交流

「おらが町の学校」と思っている地域の力を学校に取り入れ、生徒に社会性を身につけてもらいます。また、毎月1週間あいさつ運動を行い、顔見知りになりあいさつできる大人を増やすことで、生徒に安心感を与えます。

生徒に考えさせ、主体的に自己決定できる場をつくっています。

冬服・夏服の服装は、その日の気温などにより生徒自身に判断させています。また標準服はスカート・スラックスから選ぶことができます。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	124	95	106	—	325
学級数	4	3	3	—	10

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	85	22	1	3	111
令和6年度	67	14	0	4	85

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青井 (5・1) 赤羽北桜 (0・2) 飛鳥 (0・1) 飛鳥未来 (3・2) 足立 (9・8) 足立新田 (0・2) 足立西 (1・3) 足立東 (3・2) 上野 (4・2) 王子総合 (0・2) 小台橋 (4・2) 葛飾商業 (1・1) 葛飾総合 (1・1) 北園 (1・1) 桐ヶ丘 (1・1) 蔵前工科 (2・2) 小岩 (1・1) 江北 (3・9) 墨田川 (2・2) 橋 (0・3) 晴海総合 (4・1) 淵江 (18・9) 本所 (5・1) 三田 (0・1) 向丘 (0・1) 六本木 (0・1)



花壇ボランティア
地域の方とともに！



運動会3年生が中心となった
縦割りでの全校競技

各校の標準服紹介



標準服
スカート



標準服
ズボン



夏服は、
ポロシャツも
あります。

校章の由来▶開校当時、見渡す限りの田畑で、この土地の菊づくりが盛んに行われていました。当時は、木一本なく、学校生活に潤いをもたらすために校庭の周りに草木を植えました。特にその中で、白菊は中学生の清純さをそのままに香り高く咲き誇っていました。

* キャリア教育：子ども一人ひとりのキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な能力や態度を育てることをめざすもの。
* 足立スタンダード：めあてを明確にし、しっかりと考え、子ども同士で学び合う問題解決型の授業。

何事にも全力



ふちえ

水江中学校



校長：伊東 一

副校長：石川 裕康

開校年月日：昭和35年4月1日（66周年）

電話番号：03-3885-0039

所在地：保木間3-6-6

交通：竹ノ塚駅下車徒歩20分

竹ノ塚駅から東武バス保木間三丁目下車徒歩1分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

全力でつくり上げる三大行事（運動会・文化祭・合唱コンクール）

伝統を継承し、さらなる高みをめざして、互いに認め合い、励まし合い、高め合い、感動・感謝の気持ちを育みます。

（運動会）全学年の有志による伝統ある応援団は3年生がリーダーシップを発揮し、全力で取り組む素晴らしさを伝えます。

（文化祭）ミュージカルや演劇などの創作活動において一人一役を担い、学年全員で舞台をつくり上げ、表現力を磨きます。

（合唱コンクール）1年間、ともに過ごした学級での団結する力を、学年の最後に合唱で伝えます。

地域活動への積極的な参加

地域清掃活動などに積極的に参加し、地域に支えられていることを実感し、感謝の気持ちを育みます。

2 学力向上に対する取り組み

基礎学力定着を図る取り組み

AIドリル（Qubena[※]）を活用した補充教室（年間80日）で5教科（国・数・英・社・理）の基礎学力の定着を図ることや、サマースクール（7日）では個に応じた学習支援を行います。また、家庭学習ノートを毎日提出・点検し、家庭学習支援を行っています。

学習機会の拡大を図る取り組み

個々の学習改善を図るための学習の手引書「Learning水江」を周知し、定期考査1週間前から5教科（国・社・数・理・英）を中心に、放課後1時間程度補充教室を行っています。また、読書週間の定着と読解力の向上を図るための、全校一斉朝読書をしています。

検定受検の推進

全校体制により年間各3回の漢字検定・英語検定を実施します。そして、3年間で50%以上の生徒がいずれかの検定で3級以上取得をめざしています。

しらすぎ学習教室

学習の支援が必要な生徒を対象として、学習支援ボランティア（大学生4名）と一緒に放課後1時間、家庭学習のノートの取り組み方を向上させるために補充教室に取り組んでいます。

3 学校自慢

明るく活気にあふれた学校生活

さわやかに、大きな声であいさつすることを日常化させ、何事にも全力で取り組みます。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	145	197	148	—	490
学級数	5	5	4	—	14

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	128	45	3	3	179
令和6年度	94	35	0	1	130

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青井（15・6） 足立（13・11） 足立工科（12・6） 足立西（9・5）
 足立東（1・2） 岩倉（1・7） 上野（2・1） 江北（8・5） 小松川（1・1）
 駒場（0・2） 城東（4・1） 墨田川（4・4） 竹台（3・1） 竹早（0・1）
 東海大学付属高輪台（1・5） 湘江（15・23） 本所（8・2） 三田（3・1）



運動会（応援団のようす）



文化祭

各校の標準服紹介



標準服Ⅰ型



標準服Ⅱ型



標準服Ⅲ型



カバン

みそあじ言



や な か

谷中中学校



校長：三輪 まさつぐ 政継

副校長：小池 こいけ たくや 拓哉

開校年月日：昭和54年4月1日（47周年）

電話番号：03-3620-6662

所在地：谷中3-14-1

交通：北綾瀬駅下車徒歩9分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

インクルーシブ教育とSWPBS*（スクールワイドポジティブ行動支援）

一人ひとりが生き生きと活動し、笑顔で輝ける学校をめざした活動を展開しています。行事や委員会でSWPBSの観点を取り入れた活動を行うとともに、日常的に生徒が主体となって活躍できる機会を設けています。

国際教育

多様な視点を身につけるために、全教科において国際教育に重点を置いた活動を行っています。また、さまざまな英語交流体験を通してコミュニケーション能力を育成します。

小中連携教育

小学校と連携し、9年間を見通した学習と授業見学や部活動体験などの交流で、充実した教育活動を展開しています。

盛んな学校行事

体育祭、文化祭、ビブリオバトル*などの行事で、生徒実行委員が立ち上がり、生徒一人ひとりが主体となって活躍しています。

2 学力向上に対する取り組み

谷中探究プログラム

自分で課題を設定し、年間を通してさまざまな手段で情報を収集、分析を行い、発表する探究活動に取り組んでいます。

基本的学習習慣の確立

日頃からAIDリルを活用しています。朝読書・朝学習で落ち着いて学習に取り組む姿勢をつくります。

谷中スタディタイム（YST）

放課後補充教室では、個別や少人数指導で学習支援を行っています。

サマースクール

夏休みに苦手を克服することを目標に、数学や英語を学習し、3年生は受験を視野に入れて取り組んでいます。

3 学校自慢

みそあじ言

日々の生活スローガンとして、浸透しています（み…身だしなみ そ…掃除 あ…あいさつ じ…時間 言…言葉遣い）。

あいさつ運動

生活委員による登校時のあいさつと、地域の方々も参加するあいさつ運動があります。

生徒会企画

生徒会が中心となり、生徒主体で全校の交流を図る企画を行っています。

生徒主体の生徒会活動

生徒会朝礼では、各委員会の活動報告やお願いなどを伝えています。また、意見箱などを活用して生徒の声を聞き、委員会の垣根を越えて活動しています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	140	143	163	—	446
学級数	4	4	5	—	13

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	108	54	0	4	166
令和6年度	90	52	2	1	145

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

飛鳥未来（5・10） 足立（7・10） 足立東（10・5） 上野（3・2）

葛飾野（15・9） 共栄学園（3・6） 江北（11・3） 駒場（1・1）

修徳（8・2） 墨田川（3・2） 日本橋（2・6） 淵江（2・13）



SWPBSの活動



生徒会企画

各校の標準服紹介



標準服①学ランタイプ



標準服②セーラー＋スカートタイプ



標準服③セーラー＋スラックスタイプ